

令和6年9月26日

課名 商工労働局県内投資促進課

担当者 海外ビジネス担当監 船石

内線 3381

フランス「ディジョン国際ガストロノミー展」への出展について

1 要旨

- 広島県を代表する県産品である「牡蠣」と「日本酒」の海外販路拡大を目指し、世界屈指の美食の国フランスで重要な食の発信拠点であるブルゴーニュ地域圏の首府ディジョン市で開催される「ディジョン国際ガストロノミー展（※）」に出展する。
(※ 1921年から毎年1回開催される約16万人を集客する食と物産の展示会)

2 現状・背景

- 広島県では、世界的にニーズの高い牡蠣を輸出における重点品目と位置づけ、令和3年からアジアやEU市場等をターゲットに、商流構築及び販路拡大に取り組んでいる。
- 全世界の牡蠣の輸入額の約3割を占めるEU市場は、より高単価で付加価値のある冷凍殻付き牡蠣のニーズが高いため、令和元年度から輸出に向けた協議・調整を水産課と連携しながら、国や事業者等との間で進めてきた。その中で、EU市場に向けて県内の牡蠣事業者が世界で最も厳しい衛生管理基準といわれるEU向けのHACCP認証を全国で初めて取得し、令和4年2月からEU向けに輸出を開始した。
- 日本酒については、平成26年に広島県日本酒ブランド化促進協議会（以下「協議会」という。）を設立し、フランスをターゲットに、県内酒造会社と連携して現地販売代理店の設置による小売店やレストランへの営業活動、プロモーション、情報発信などを通じて、県産日本酒のフランスでの販路拡大とブランド化に向けて取り組んでいる。
- さらに、世界でもワインの生産地として名高いブルゴーニュ地方の独立系ワイン生産者組合ブルゴーニュ・ジュラ地方連盟と令和2年3月に「広島・ブルゴーニュ産酒類ブランド価値向上に向けた取り組みに関する基本合意書」を締結。その合意書に基づき、ブルゴーニュ・ジュラ地方のM.O.F. ※ソムリエであるフィリップ・トルサルル氏を広島県産日本酒アンバサダーに起用している。
- 昨年10月の知事トップセールスにより、「ディジョン国際ガストロノミー展」への出展が決定。このイベントで、日本をテーマとする展示エリアができるのは今年度初である。

※ M.O.F.とはフランスの職人に与えられる最高峰の称号で、フランス国内で約3,000人と言われるソムリエにおいて、M.O.F.を取得しているソムリエは、フランスの飲食業界に多大な影響力を持つ。

3 日程（予定）

- (1) 実施日時
令和6年10月31日（木）～11月3日（日）10:00～23:00（3日のみ10:00～20:00）
- (2) 場所
Parc des Expositions et Congrès de Dijon
(ディジョン エキシビジョンアンドコンGRESセンター)
- (3) 実施内容

- 牡蠣と日本酒とのペアリング、牡蠣料理の提供を通じたプロモーションを行う。日本酒については、広島県産日本酒アンバサダーによる日本酒のテイastingノートを作成し、香味を的確にとらえた表現で味わいなどを分析し伝えることで深く理解を促し、購入につなげる。
- また、「牡蠣」、「日本酒」だけでなく、調味料などの広島県産の食品を出品するとともに、広島県の食の魅力が幅広く取り上げられるよう、各種メディアを活用した広報を行う。

4 フランスにおけるその他の取組

(1) 継続的な取組

協議会を通じて、広島県産現地に販売代理店（レップ）の設置するとともに、酒類卸会社2社に県産日本酒スタッフを各1名ずつ配置し、小売店やレストランへの県産日本酒の販促活動を実施。

(2) 展示会などへの出展

展示会等の名称	内 容
デュガ社内覧会 (Dugas Club Expart)	○日 時：令和6年9月15日（日）～9月16日（月） ○内 容：ワインショップ等の酒類専門小売店やスーパー等に幅広い販路を持つ酒類専門卸売業「デュガ社」の内覧会。本県は、「デュガ社」と「フランスにおける広島県産日本酒のブランド戦略策定に関する商業協力に関する予備的合意書」を締結しており、日本酒については、広島県のみ出展。
試飲展示会 (Salon de Sake)	○日 時：令和6年9月28日（土）～9月30日（月） ○内 容：パリで開催されるヨーロッパにおける日本酒を中心とした日本の飲料交流展示会。昨年は、5,716人の来場（内72.1%がソムリエやレストラン関係者）。
ワイン即売会 (Salon des vin Dijon)	○日 時：令和6年10月11日（金）～10月13日（日） ○内 容：ディジョンで開催されるワイン生産者組合のワイン即売会。ブルゴーニュ・ジュラ地方連盟との連携により、令和4年度から広島県産日本酒を出品している。

(3) 広島県産日本酒アンバサダーによるセミナーなどの実施（予定）

レストランシェフやソムリエ、バイヤー等のプロを対象とした日本酒セミナー等の実施を予定している。

5 予算

15,000千円（単県）